

## 質問回答

ビッグデータを活用した移住促進テストマーケティング業務委託公募型プロポーザルについて以下のとおり質問がありましたので、回答いたします。

質問①	今回の「ビッグデータを活用した分析」にあたり、提供可能な既存のデータはありますか。 データがある場合、どのようなデータなのかをご教示いただきたいです。
<p>(回答)</p> <p>(1) 移住相談受付データ (R5以降)、(2) 移住者数調査 (H21以降)、(3) 移住相談件数調査 (H29以降)、(4) 独自アンケート (R3、7) を提供可能です。</p> <p>===</p> <p>(1) 移住相談受付データでの取得情報 移住検討段階、年齢、性別、同居しているお子様の年齢、現住所(都道府県)、家族構成、U/I孫ターン、これまでの富山との関わり方、移住後の仕事、移住候補地として富山県を選んだ理由、移住を考えたきっかけ</p> <p>(2) 移住者数調査での取得情報 市町村別移住者数、世帯主の年代、世帯構成、移住前の居住地</p> <p>(3) 移住相談件数調査での取得情報 月別の相談件数、相談を受け付けたオフィス(有楽町、飯田橋、大阪、名古屋、富山)、相談内容(暮らし、仕事)、相談方法(対面、電話・メール)</p> <p>(4) 独自アンケートでの取得情報 移住後の生活に対する満足度、回収者の属性、移住の状況、移住を考えたきっかけ、移住者のタイプ(U/Iターン)、富山県への移住時点での年代、移住前後の経済的変化、移住前の地域との関わり、移住先決定の理由(決定理由とそのうちで最も重視した点)、移住検討段階における不安や困りごと、移住検討時に参考になった情報源、移住経験者が利用したことがある支援制度、移住の決定要因に「支援制度の充実」を挙げた人が役立ったと感じる支援制度、移住後の生活に関して「満足している点」や、「良かったと感じていること」、移住後の生活に関して「不満足を感じる点」や「改善したいと感じていること」、首都圏都市部における地方移住関心者数の推計、首都圏都市部における地方移住関心者の属性、首都圏都市部生活者における移住検討の傾向、いつから転居・移住を考え始めたか、移住を想定している時期について、移住を意識したきっかけ、移住を考える理由、移住候補地となる地域のイメージ、移住先での働き方、仕事の見つけ方、移住先での仕事内容のイメージ、移住先で実現したい暮らしのイメージ、移</p>	

住に関して感じる不安、移住検討段階に望まれるサポート

質問②	仕様書に「競合自治体との比較分析」とありますが、県として現在特に意識している、あるいはベンチマークとすべき競合自治体（近隣県や、類似の課題を持つ県など）の想定はありますか。
-----	--

(回答)

地理的条件等で競合自治体となりうるのは、石川県、福井県等の近隣の自治体を想定しています。

また、首都圏へのアクセスの良さ等から、近年移住先として人気のある群馬県や栃木県と比較し、富山県が差別化すべきポイントや取り組むべき施策等の分析を希望します。